

# 浮体式洋上ウィンドファーム実証研究事業委託費

平成23年度第三次補正予算額 125.0億円

資源エネルギー庁 新エネルギー対策課  
03-3501-4031

## 事業の内容

### 事業の概要・目的

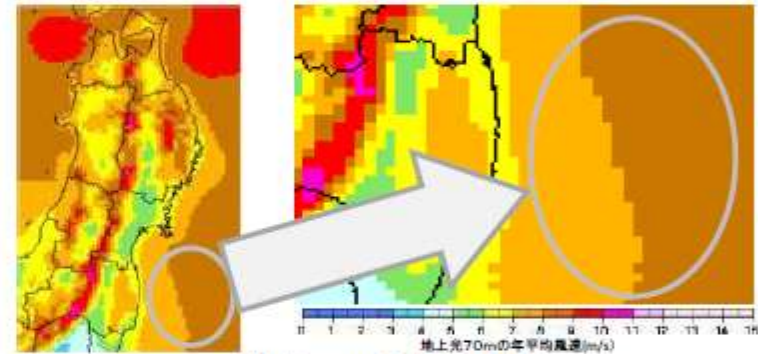
- 東日本被災地、特に、福島においては、その被害からの復興に向けて、再生可能エネルギーを中心とした新たな産業の集積・雇用の創出に大きな期待を寄せられています。
- 浮体式洋上風力については、現在実用化に向けた技術開発競争が行われていますが、本事業によって、国内初の浮体式洋上風力発電システムの本格的な実証事業を実施します。それによって、技術的な確立を行うとともに、安全性・信頼性・経済性を明らかにします。
- なお、実証後は、県や民間主導による本格的なウィンドファームの実現を目指します。そうすることによって、福島を我が国における風力発電の拠点化とすることを旨とするとともに、県の産業再生に貢献します。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

- 実証エリアとしては、福島県沖を想定。
- 当該エリアは、風況がよいだけでなく、既に開発が行われ現在使われていない福島県沖のガス田跡地・その関連施設の活用が見込まれ、好条件である。



想定している実証エリア



浮体式洋上ウィンドファームイメージ  
(提供:三井造船(株)、東京大学、東京電力(株))